

特集 紹介します！使ってみてね、電子書籍。

電子書籍は、種類によって特長が違います。いろいろな電子書籍を紹介します。

フィックス コンテンツ

紙の本をそのまま画像にした電子書籍です。
本全体を拡大・縮小することができます。
絵本や料理本などの実用書に多いコンテンツタイプです。

電子書籍は「破いたり」「汚したり」する心配がないので、小さなお子さんでも安心して使えます。

コンテンツタイプ：電子書籍（フィックス）



名作絵本も

話題の絵本も



恐竜絵本も

汚れ・やぶれの心配なし！

リフロー コンテンツ

紙の本をテキストデータ化した電子書籍です。

このタイプは、「メニュー」画面で

- ・文字の大きさを変える
- ・音声読み上げ（機械音声）
- ・自動でページ送り
- ・本文検索、しおりを使う
- ・文字の白黒反転 などができます。

児童書では物語などに多いコンテンツタイプです。

コンテンツタイプ：電子書籍（リフロー）



このマークを押すと、音声読み上げをします



文字の大きさ、読み上げスピードなどは、メニュー画面で設定します。

書誌情報 この作品の書誌情報を表示します。
目次・しおり・メモ 目次・しおり・メモを一覧で表示します。
本文検索 本文内から文字を検索します。
自動ページ送り 一定時間経つ毎に自動でページを送ります。
音声読み上げ 音声読み上げボタンを表示します。
リーダー設定 文字サイズ、エフェクトの変更などを行います。

リッチコンテンツ

文字のテキストデータと画像データをひとつにして作られたコンテンツです。

リッチコンテンツの音声は、人の声で録音しているため、朗読を聴いているように感じることができます。

絵本などに多いタイプで、音声データは英語を選べるものもあります。

あかずきん



日本語・英語どちらでも読む・聴くことができる本もあります

動画QRコードつきコンテンツ

電子書籍内にQRコードが掲載されている資料は、指定されたページで関連する動画などを見ることができます。



本のQRコードを読むと・・・



動画を観ることができます